

狩猟される皆様へ

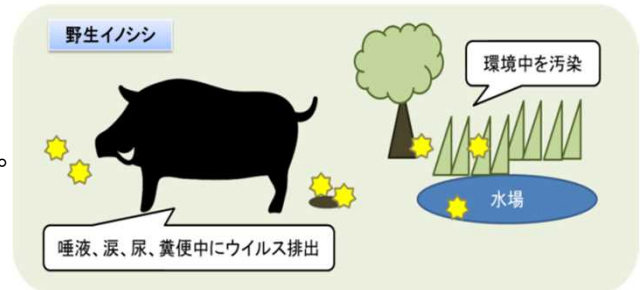
- CSF（豚熱）ウイルスの感染拡大防止にご協力ください。
- 発生府県での狩猟は自粛願います。

★ 野生イノシシでCSF感染が確認されている17都府県(2020年8月31日現在)

茨城県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府

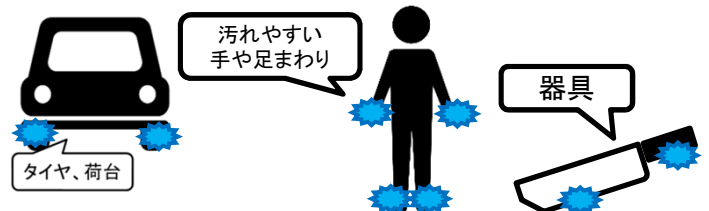
ウイルスはどこにいる？

感染したイノシシは糞便中などにウイルスを排出し、環境中（土壌、植物など）を汚染します。環境中にウイルスがいる山に入ると、CSFウイルスを拡散させるおそれがあります。



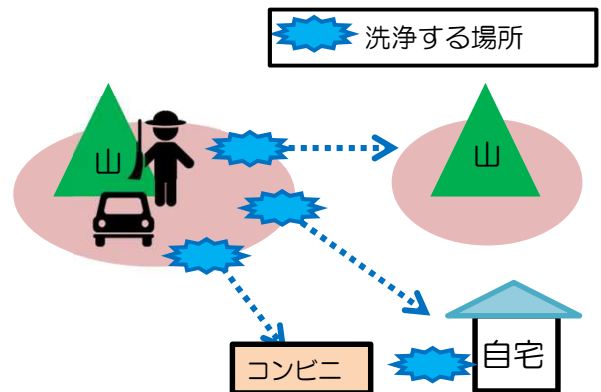
ウイルスが付着しやすい場所

手足まわり、靴の裏、器具（ナイフなどイノシシに触れるもの）、タイヤ周りは特に念入りに「洗浄」を（できれば消毒も）願います。



いつ、何をすればいいの？

- 狩猟した後、大きく移動する際に「洗浄」を（できれば消毒も）願います。（具体的には、別の山へ移動するとき、山を降りるとき、移動途中でコンビニなどに立ち寄るときなど。）
- 自宅に帰ってから、特に念入りに「洗浄」を（できれば消毒も）実施し、次の猟場にウイルスを持ち込まないようにしてください。



洗浄等方法

● 靴の裏、タイヤ周り

→ ブラシなどで汚れを落とす、水で洗い流す。

● 器具（ナイフなど）

→ ブラシや紙タオルなどで汚れを落とす、水で洗い流す。

● 消毒する場合（洗浄後に願います）

→ 逆性石鹼やアルコール、消石灰の乳液（粉でも可）をスプレーやジョウロ、噴霧器でかけてください。



お問い合わせ先

CSFに関すること
兵庫県農政環境部畜産課
TEL:078-362-3457

狩猟に関すること
兵庫県農政環境部鳥獣対策課
TEL:078-362-9084